

研修会のねらい

医療を取り巻く環境が大きく変化する中、臨床検査技師には高度な専門性の発揮に加え、多職種と協働しながら組織の発展に貢献することが求められています。一方で、少子高齢化に伴う人材確保の困難さや働き方の多様化などを背景に、人材の育成と定着、円滑なコミュニケーションの促進、安心して働くことのできる職場環境の整備は、各施設に共通する重要な課題となっています。

本研修会では、「働きたい職場、働き続けたい職場へ ― 一人ひとりが成長し、活躍できる職場環境を目指して ―」をテーマに掲げ、これからの臨床検査部門に求められる人材育成と組織づくりについて考えます。

『若手技師のキャリア形成 ―変化の時代を生き抜く「自分らしい成長戦略」―』では、自らの将来像を描きながら主体的に成長していくための視点を学びます。また、『さまざまなチームと協働しながら専門性を活かすために 「相互に理解し合う組織づくりとコミュニケーション」』では、多様な人材が相互に理解し合い、組織として力を発揮するための方策について考察します。さらに、『アンガーマネジメント研修』を通して、互いを尊重し、心理的安全性の高い職場環境を構築するための知識と実践について理解を深めます。

本研修会を通じて、未来の臨床検査医療を支える人材と組織の基盤づくりについて参加者とともに考えたい。